(一)　第參百貳拾七號　(昭和27年9月25日第三種郵便物認可)　THE MIIKE　(毎週日曜日発行)　昭和二十九年(1954)四月十八日(日)

祝第25回メーデー　再軍備に反対し平和憲法を守る

発行所
三池炭鐵勞働組合
大牟田市本知火町
電話3033番
炭電 528 475 番

編集発行人　平島敏治
三鉱労組印刷工場

組織労働紙　三鉱労組機関

書記局便り

四月十二日　組合長上京
〃十三日　中央委員会及び渡労執行員候補として
大会出席者上京
〃十四日　大地評共闘委員会
〃十七日　吉濵次長上京(渡労)

統一メーデーで　自由と民主主義を守れ

五月一日は労働者の祭典メーデーだ。今年は第二十五回を数えるが、この日まで吾々の先輩は血で色どられた赤旗を守り抜いて来たのだ。吾々はこのメーデーを広く国民的なものにならしめ、MSAうけいれによる再軍備から、戦争へ移向しようとする祖国日本を守りぬかねばならない。

原爆や水爆兵器使用によって、今や全人類の滅亡を招かんとしている。その恐るべき原子兵器の実験にモルモットの代用品として、独立国の日本国民が供されんとしている。この状態は一体誰の責任だ。民主勢力の弾圧に出でた。これこそ、吉田汚職内閣をはじめとする、戦争屋保守反動政党や独占資本家達に他ならぬ。

その愚昧は目に余るものがある。彼等は再軍備強行のため、一切の不当官吏、行政整理、教育破壊と断固闘い、堂々と前進し、自由な日本、民主々義の日本を再建せねばならない。その為には農民、労働者、市民の平和の旗赤旗を打ち立てよ。商人、

大祭典を開く

五十余の団体が参加

労働者がガッチリとスクラムを組んで進まねばならない

メーデー当日は大会の時間を短かくして、広汎なるデモを敢行する方針である。当日の労働歌は「世界をつなぐ花の輪に」「民族独立行動隊の歌」の二つに統一することとしている。参加団体は大地評傘下の三万組合員はもちろん、文化団体、中小企業者、農工互助会、農民、官公労、婦人団体など五〇団体が結集し、大牟田初つて以来の大祭典を展開する。

中心スローガン

①MSA再軍備反対、平和憲法をまもれ
②アメリカ勢力排除、自由と民主々義を守れ
③首切り値下げ、重税反対、最低賃金制の確立
④原、水爆兵器使用禁止と国際管理の促進

三池炭鉱の皆さんへ　お別れの言葉

東京都大教授　沼田稲次郎

(下)

主婦は一体誰の妻なのでしょうか。私には、労働者の妻となり労働者生活を築いている人が、資本家と主人との間に中立に立つなどということは到底考えることができません。炭婦協が自主的でなければないというようなら、むしろ濁流である組合だから自主的であるというならばありましょう。何よりも、労働者階級に属する者の組織であります。会社の妨害を排除して炭婦協を結成された皆さんは、そのこと自体が自主性を確立されたことに他ならないのです。炭婦協は組合と共に資本家からあくまでも自主的でなければなりません。自主性の要求は職場にもかなり強く伏在しているように見受けられました。だが根底において同じ要求を持ち得るはずの労働者階級の間にさえ、資本の支配が介入し自主的でなければなりません。資本制社会では厳然的矛盾はまさに労資の間にのみ在るといわねばなりません。労組と職組とが固い連結をむすんで真に自主的活動をすることが必要だと思います。もとより企業の労働者がガッチリとスクラムを組んで進まねばならない。

メーデー当日は大会の時間を短かくして、広汎なるデモを敢行する方針である。当日の労働歌は「世界をつなぐ花の輪に」「民族独立行動隊の歌」の二つに統一することとしている。参加団体は大地評傘下の三万組合員はもちろん、文化団体、中小企業者、農工互助会、農民、官公労、婦人団体など五〇団体が結集し、大牟田初つて以来の大祭典を展開する。

中心スローガン

①MSA再軍備反対、平和憲法をまもれ
②アメリカ勢力排除、自由と民主々義を守れ
③首切り値下げ、重税反対、最低賃金制の確立
④原、水爆兵器使用禁止と国際管理の促進

第25回メーデー

▲MSA再軍備反對　▲水爆反對
▲労働者・農民・商人の政府樹立

三池炭鉱の皆さんへ　お別れの言葉

(下)

東京都大教授　沼田稲次郎

主婦は一体誰の妻なのでしょうか。私には、労働者の妻となり労働者生活を築いている人が、資本家と主人との間に中立に立つなどということは到底考えることができません。炭婦協が自主的でなければないというようなら、むしろ濁流である組合だから自主的であるというならばありましょう。何よりも、労働者階級に属する者の組織であります。会社の妨害を排除して炭婦協を結成された皆さんは、そのこと自体が自主性を確立されたことに他ならないのです。炭婦協は組合と共に資本家からあくまでも自主的でなければなりません。自主性の要求は職組にもかなり強く伏在しているように見受けられました。だが根底において同じ要求を持ち得るはずの労働者階級の間にさえ、資本の支配が介入し自主的でなければなりません。会社の妨害を排除して炭婦協を結成された皆さんは、そのこと自体が自主性を確立されたことに他ならないのです。炭婦協は組合と共に資本家からあくまでも自主的でなければなりません。自主性の要求は職組にもかなり強く伏在しているように見受けられました。だが根底において同じ要求を持ち得るはずの労働者階級の間にさえ、資本の支配が介入し自主的でなければなりません。会社の妨害を排除して炭婦協を結成された皆さんは、そのこと自体が自主性を確立されたことに他ならないのです。

三池を去るにのぞんで、皆さんの団結がより強く、より広くなることを期待し、御健闘を祈るや切なるものがあります。

最後に私は階級的組織であるとともに、その固い連帯を打出された三池では、大局的には望ましい結合が現われつつあるとき、全国民の抗議を一つの反対意志として打出す力は労働組合によつて中心的に担われているということに他ならないのであります。民族の滅亡という恐怖すべき事態が、仮定のことではなく、まさに現実として私達に迫つてきていることを訴えたい。

三鉱労組の生活協同組合を警戒し対策を樹てられる実情は決して無視するものではないが、中小企業の倒産を犠牲とし前提として金融引締め政策を強行し大企業の独占的再編成を計画している保守政策との闘いのみが中小企業を救う途であることを一考されたい事である。

融資対策、税金対策、生活必需品の生産増強、労働者大衆の購買力の増加等、労働者階級と中小企業者、農民の協力提携なくしては実現出来ない根本的な打開策に着眼されるよう希望するものである。

今日の日本の状態は一地方の小手先細工や、一時しのぎのヒロポン政策では到底糊塗し得ない処まで追いつめられて居る事を認識して、大局的見地から今次の汚職事件の性格を解明されるよう祈つてやまない。

前進

政治と汚職事件

汚職問題の捜査のメスはいよ〳〵政界の大物と云われる連中に波及し、自由黨佐藤幹事長、改進黨國会対策委員長荒木万壽夫代議士等に逮捕請求が出されるようであるが、このような問題を起した當の本人達の辯明は殆どきまつて個人の潔白を主張している。或は黨に對する献金だとか、届出を怠つていたとか陳辯これ努めているが、吾々その日の十円のオカズ代にもこと缺く貧乏人どもにとつては數百万又は數千万円にも上る金額を忘れることの出来る御身分がウラヤマしい次第である。

こんな云い譯は他人の家から黙つて物を持ち出したのを見付かつて、金を拂うことを忘れたり「ちよつと借ります」とことわるのを忘れて居りましたと云うのと五十歩、百歩だと云わざるを得ない。

(二)

それにつけても此處で吾々が眞劍に追及しなければならないことは大資本と政治の結びつき云いかえれば今の政府なり自由黨、改進黨が誰の為に仕事をしているかと云うことを徹底的に認識することである。

金融引締め政策で毎日數百の中小企業者が手形取引きを禁止され、つぶされ、失業者が街にはき出されている反面、尨大な資金が大企業にだけは融資されている。そしてその謝禮として數百万、數千万、數億の金が政黨に献金され、個人の袖の下に收められているのだ。

このような金は今司直の手で暴露されただけでも、驚くべき額を示しているがこれ等はほんの氷山の一角にしか過ぎない。暗から暗に流された献金、賄收賄の総額はおよそ人々を驚倒せしめるに足るであろう。そして言わでもの事だが、この金が彼等の選擧資金に使はれ善良な選擧民の票をゴマ化す金になるのである。

大資本家に金を貰つて作つた政府や政黨や代議士が資本家の為になる法律を作り、政策を強行することは三つ兒でも理解出来る道理であるが、いざ選擧となると理屈通りには參らず大資本につぶされた小商人から賃下げで生活も立たない労働者に至るまで一票を投ずるのだから、地バン、カンバン、カバンはいまでも魔力を振うのである。

(三)

幸いにして階級政黨の中からこの様な厚顔な政治家を出さなかつた事は頼もしい限りであるが考え様によつては出ないのが當然である、逆立ちしても頭數が矢張り退陣して貰うべきだと云うのと五十歩、百歩だと云わざるを得ない。

(四)

大牟田を地盤として當選し、地元に愛市クラブを結成させた荒木代議士の逮捕は、大牟田市にとつても相當の動揺を呼び起すであろうが、われ〳〵は此の際大牟田の中小商工業者どんな正論でも理論では通らない議会であつてみれば、その様な政黨や議員に金をやることは無駄の骨頂で、死に金を捨てる馬鹿はいないと言うのが彼等の本音であり、されば進歩政黨もわれ〳〵も以て冥すべきではないか。

われ〳〵は此の尊い?生きた教材を次の選擧でも、その次の選擧でも、また地方選擧でも、政治家が國民大衆のほんとうの代表になつてくれるまで忘れてはならない。

「國家とは被搾取階級を支配する機構である」と言う言葉をわれ〳〵労働者が忘れることが出来るまでは……。

三染賃闘より期闘へ　東圧は廿三日實力行使

切崩されたか(三染)

池染労組は、三染共闘を組んで強力に闘いを進めていたが、三染では、四月三日の回答で、五百円アップ、期末手当三ヶ月十一円、定期昇給要求通りを回答として、七日の大会で実力行使を全東圧に委任する。

規約改正、行動方針　次回に持ち越し　第十四回中央委員會

第十四回中央委員会は十三日午前九時から労働会館で開催、生産会議報告は既報の如き内容以外に企業に伴う合理化対策として組合側としても合理化案を樹てる事とし、その重点を坑外事務のうち世話方制度の合理化に置くと云う態度を表明、諒解を受けた。続いて職域委員会報告(別項所報)文化委員会に関する件=山別に文化委員会を設け労使双方で協議の上円滑な運営に当る旨の覚書を三月廿一日西鉱運池田職行委員長と渡辺労働課長の間に取り交し懸案解決を見た件=一、二月分賞金精算の件(別項)を夫々承認決定、議事に入り

一、炭労對策

行動方針、予算、機関等については対策委員会の結論を諒解、詳細は上京代議員に一任する事とし、役員整備のみ特に切離して審議の結果、企業、賃闘の責任を負うと云う意味で此の際各役員が退き、新陣容を以て今後のより困難な情勢に対処して貰う。以上三池の強硬な主張の建前からしても久保田事務局長の才腕なり努力は十分買われ〳〵も以て冥すべきではないか。

われ〳〵は此の尊い?生きた教材を次の選擧でも、その次の選擧でも、また地方選擧でも、政治家が國民大衆のほんとうの代表になつてくれるまで忘れてはならない。

「國家とは被搾取階級を支配する機構である」と言う言葉をわれ〳〵労働者が忘れることが出来るまでは……。

(四)

大牟田を地盤として當選し、地元に愛市クラブを結成させた荒木代議士の逮捕は、大牟田市にとつても相當の動揺を呼び起すであろうが、われ〳〵は此の際大牟田の中小商工業者

合成はゼロ回答に不満

合成労組は現行二万五千三百円に四千三百六十三円(一率千円アップ)の要求に対し、三月十五日、ゼロ回答をなし、その後連日の説明などで団交は進展せず、十三日の部職員会でついにスト權確立のため十七日総会を開くことを決定その動向が注目されている。

切崩されたか(三染)

池染労組は、三染共闘を組んで強力に闘いを進めていたが、三染では、四月三日の回答で、五百円アップ、期末手当三ヶ月十一円、定期昇給要求通りを回答として、七日の大会で実力行使を全東圧に委任する。

三染賃闘より期闘へ　東圧は廿三日實力行使

規約改正、行動方針　次回に持ち越し　第十四回中央委員會

第十四回中央委員会は十三日午前九時から労働会館で開催、生産会議報告は既報の如き内容以外に企業に伴う合理化対策として組合側としても合理化案を樹てる事とし、その重点を坑外事務のうち世話方制度の合理化に置くと云う態度を表明、諒解を受けた。続いて職域委員会報告(別項所報)文化委員会に関する件=山別に文化委員会を設け労使双方で協議の上円滑な運営に当る旨の覚書を三月廿一日西鉱運池田職行委員長と渡辺労働課長の間に取り交し懸案解決を見た件=一、二月分賞金精算の件(別項)を夫々承認決定、議事に入り

一、炭労對策

行動方針、予算、機関等については対策委員会の結論を諒解、詳細は上京代議員に一任する事とし、役員整備のみ特に切離して審議の結果、企業、賃闘の責任を負うと云う意味で此の際各役員が退き、新陣容を以て今後のより困難な情勢に対処して貰う。以上三池の強硬な主張の建前からしても久保田事務局長の才腕なり努力は十分買われ〳〵も以て冥すべきではないか。

われ〳〵は此の尊い?生きた教材を次の選擧でも、その次の選擧でも、また地方選擧でも、政治家が國民大衆のほんとうの代表になつてくれるまで忘れてはならない。

「國家とは被搾取階級を支配する機構である」と言う言葉をわれ〳〵労働者が忘れることが出来るまでは……。

合成はゼロ回答に不満

合成労組は現行二万五千三百円に四千三百六十三円(一率千円アップ)の要求に対し、三月十五日、ゼロ回答をなし、その後連日の説明などで団交は進展せず、十三日の部職員会でついにスト權確立のため十七日総会を開くことを決定その動向が注目されている。

三染賃闘より期闘へ　東圧は廿三日實力行使

切崩されたか(三染)

池染労組は、三染共闘を組んで強力に闘いを進めていたが、三染では、四月三日の回答で、五百円アップ、期末手当三ヶ月十一円、定期昇給要求通りを回答として、七日の大会で実力行使を全東圧に委任する。

規約改正、行動方針　次回に持ち越し　第十四回中央委員會

第十四回中央委員会は十三日午前九時から労働会館で開催、生産会議報告は既報の如き内容以外に企業に伴う合理化対策として組合側としても合理化案を樹てる事とし、その重点を坑外事務のうち世話方制度の合理化に置くと云う態度を表明、諒解を受けた。続いて職域委員会報告(別項所報)文化委員会に関する件=山別に文化委員会を設け労使双方で協議の上円滑な運営に当る旨の覚書を三月廿一日西鉱運池田職行委員長と渡辺労働課長の間に取り交し懸案解決を見た件=一、二月分賞金精算の件(別項)を夫々承認決定、議事に入り

一、炭労對策

行動方針、予算、機関等については対策委員会の結論を諒解、詳細は上京代議員に一任する事とし、役員整備のみ特に切離して審議の結果、企業、賃闘の責任を負うと云う意味で此の際各役員が退き、新陣容を以て今後のより困難な情勢に対処して貰う。以上三池の強硬な主張の建前からしても久保田事務局長の才腕なり努力は十分買われ〳〵も以て冥すべきではないか。

われ〳〵は此の尊い?生きた教材を次の選擧でも、その次の選擧でも、また地方選擧でも、政治家が國民大衆のほんとうの代表になつてくれるまで忘れてはならない。

「國家とは被搾取階級を支配する機構である」と言う言葉をわれ〳〵労働者が忘れることが出来るまでは……